

平成30年度 第1回理事会議事録

1. 日 時

平成30年5月10日（木）午後2時～午後3時30分

2. 場 所

津リージョンプラザ2階 第3会議室（住所：津市西丸之内23番-1号）

3. 開 会

定刻、司会進行役の永田克行副会長兼事務局長から、出席理事が13名で過半数を超えていて、定款第38条により本理事会の成立が告げられ、開会を宣言された。

4. 議長、議事録署名人選出および書記指名

定款第37条から議長は会長、議事録署名人は議長と出席監事。

5. 役員の出席状況

出席した理事は、西山治生、永田克行、水谷友則、今西貴久、奥田昌広、山添 馨、生田泰則、辻 勝彦、山本淳一郎、大久保春実、岡本 至、小畑晴美、森みどり。

欠席理事は、平山澄人、萩野俊之、佐藤伸司。

出席監事は橋爪俊裕、橋爪功次税理士。 欠席監事は西中隆道。

6. 議事の審議概要とその結果は次のとおり

会長から、本理事会では平成30年度定時総会資料の確認をお願いしたいと挨拶されるとともに、本年改選となる理事等の労をねぎらった。また、犬猫の動物愛護事業の委託を受けている三重県健康福祉部は、今年度から名称が変更され、三重県医療保健部になったと紹介された。

協議事項

1) 平成30年度総会提出議案の件

事務局から総会提出議案について、資料の説明がなされた。

① 平成29年度事業報告および決算報告ならびに監査報告の件

会員数について、例年になく多くの退会者があったことや、公益事業の柱である狂犬病予防事業集合注射実績は、昨年度に比べ減少しているが、注射済み全体頭数でみるとあまり変化がないので、集合から個別注射に移行しているものと思われると説明された。

決算では、小動物会費の削減等もあり、会費収入が2,300千円の減益となったが、消費税、法人税を払った後の決算で533千円の赤字で終わったということは、支出を減縮した結果とみていると述べられた。4月26日に監査会が行われたことの報告があり、満場一致で承認を受けた。

② 平成30年度会費の賦課および徴収方法の件

来年度、一般会費額を元に戻し25千円に増額、狂犬病予防部会費を0円とすること。これだけでおよそ3,000千円の収入減になるので厳しい財政の中での運営となるが、赤字となった場合は、遊休資産を活用し補填いたしたい。と事務局説明の後、満場一致で承認を受けた。

③ 役員報酬の支払限度額の件

三役および部会長が、仮に事務局長を兼ねられることがあっても、役員報酬支払限度額をアップしておくことで対応できると事務局説明があり、満場一致で承認を受けた。

④ 理事選任の件

6月の定時総会に凶る理事等、立候補者の確認を行った。総会欠席者は、議決権行使書ハガキを使って信任投票ができるが、個人情報保護の観点から、今年は返信はがきに目隠しシールを使うことにする。事務局説明の後、満場一致で承認を受けた。

⑤ 報告事項

平成30年度事業計画および予算報告は、前回理事会で承認を受けたので報告に留めた。

2) 総会の開催日時等について

平成30年6月3日(日)14時から、津リージョンプラザ2F第2会議室にて開催する。部屋は少し小さくはなるが、公共施設を使うことで経費が削減でき、控室も借りられる。駐車場もあるのでご了承いただきたいと事務局から説明。満場一致で承認された。

3) その他

① 役員報酬および費用に関する規程の改正について

規程第5条2項 非常勤役員の報酬支給は半期払いを、四半期払いに規程を改正したいと事務局から説明され、承認された。

② 入退会者について

事務局から説明。入会者5名、退会者16名が承認を受け、正会員数269名、特別会員16名となる。

③ 会員の連絡網の整備について

小動物部会員へのポスター配布や情報伝達等のための連絡を、事務局から会員に直接メールで配信できるように整備したい。受信可能な先生のリスト作りを支部長にお願いした。

詳細は、事務局から各支部事務局あてに小動物部会員名簿を送信させていただくので、各先生のメールアドレス等を打ち込んで事務局に返信していただくようお願いした。

④ 理事立候補者等の総会への出席依頼について

総会当日、新理事による理事会を開くうえで、次期役員立候補者にはできるかぎり総会に出席されるよう現理事から伝えていただきたいと事務局からお願いし解散した。